

事業所自己評価・ミーティング様式	実施日	令和2年5月31日
1. 初期支援（はじめのかかわり）	メンバー	齋藤、大友、高橋、藤枝、鈴木、佐藤（和）、齋藤（明）、田近、風間、土井、佐藤（康）伊藤、打矢

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計（総人数）
①	前回の課題について取り組めましたか？	4人	9人	0人	0人	13人

前回の改善計画	利用者の生活歴等を把握し、職員間で共有できるように周知していく。
前回の改善計画に対する取組み結果	事前に面談した情報を職員全員で共有し、サービスに生かしている。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計（総人数）
①	本人の情報やニーズについて、利用開始前にミーティング等を通じて共有していますか？	5	8	0	0	13
②	サービス利用時に、本人や家族・介護者が、まず必要としている支援ができていますか？	2	11	0	0	13
③	本人がまだ慣れていない時期に、訪問や通いでの声掛けや気遣いができていますか？	5	8	0	0	13
④	本人を支えるために、家族・介護者の不安を受け止め、関係づくりのための配慮をしていますか？	4	7	0	0	13

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること
<ul style="list-style-type: none"> ・利用開始前に、朝のミーティングや少数の話し合いから全体への周知で、昨年より共有できるようになった。訪問の指示書等は文章で閲覧し、その都度確認できる環境を作っている。新しい情報を得た場合等は、その都度、朝礼や連絡ノート等で申し送りしている。 ・初回面談時に、本人や家族の要望を伺い、訪問時間や通院等の援助内容を検討している。 ・利用者一人ひとりに合わせて対応を心がけている。 ・介護者の意向の確認をし、身体状況に合わせて、宿泊を組み入れる等、リスパイトケアを行っている。職員は送迎時に家族からの情報を伺い、悩み事や意向を伺い、その都度、職員間で話し合いを行いながら、日々解決策を検討している。 	

できていない点	200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
<ul style="list-style-type: none"> ・利用開始に至るまでの生活歴、入院歴については、急な利用開始の場合には不十分になってしまう場合があった。 	

次回までの具体的な改善計画	(200字以内)
現在に至るまでの生活歴や、入院歴等をアセスメントし、職員全体で情報を共有して、利用者の身体状況や精神状態の変化に気づけるようにスキルアップする。	

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 令和2年5月31日

2. 「～したい」の実現 (自己実現の尊重)

メンバー 齋藤、大友、高橋、藤枝、鈴木、佐藤 (和)、齋藤 (明)、田近、風間、土井、佐藤 (康) 伊藤、打矢

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	2人	10人	1人	0人	13人

前回の改善計画	支援経過に、職員の気づきや情報をもらさず記録する。 問題点はすぐに会議を行う等、解決できる環境を整えていく。
前回の改善計画に対する取組み結果	介護日誌の一元化、その場でのミーティングで、問題点の確認や対応が早くできるようになった。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	「本人の目標 (ゴール)」がわかっていますか?	3	8	2	0	13
②	本人の当面の目標「～したい」がわかっていますか?	2	7	4	0	13
③	本人の当面の目標「～したい」を目指した日々のかかわりができていますか?	2	7	4	0	13
④	実践した (かかわった) 内容をミーティングで発言し、振り返り、次の対応に活かしていますか?	3	5	5	0	13

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること
<ul style="list-style-type: none">・医療機関退院後に利用された方への援助として、歩行訓練や排せつ訓練等をサービス計画に組み入れ、本人の意向を尊重しながら目標を決め、在宅復帰に向けて職員全体で周知し取り組んでいる。・安心して生活したいを目標としている全ての利用者には、生活一般の支援が必要な部分の援助を行い、毎日の健康観察を行っていることで、病気の悪化を未然に防いでいる。また、運動機会を作り身体機能の維持向上を図っている。・職員は日々の関わりの中で、利用者の希望や得意・苦手なことの情報を得、職員間で情報を共有している。・移動、移乗介助や排せつ介助、入浴介助、食事介助等については、利用者それぞれのかかわり方の内容をミーティングで発言をし、気づいたことをその都度情報として報告する体制を整えている。	

できていない点	200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
<ul style="list-style-type: none">・思いを伝えることができない利用者に対しては、～したいが漠然としており、意向を汲取ることができていないのではないかと考えている。	

次回までの具体的な改善計画	(200字以内)
利用者の思いを引き出し、実現可能な～したい目標を計画し、介護援助内容として取り組んでいく。	

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 令和2年5月31日

3. 日常生活の支援

メンバー 齋藤、大友、高橋、藤枝、鈴木、佐藤（和）、齋藤（明）、田近、風間、土井、佐藤（康）伊藤、打矢

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計（総人数）
①	前回の課題について取り組みましたか？	2人	11人	0人	0人	13人

前回の改善計画	生活歴の見直しを行い、利用者の思いを言葉にできるように日々心掛けていく。
前回の改善計画に対する取組み結果	利用者とのコミュニケーションを通じて情報収集し、職員間で共有することで介護レベルの向上に繋がりが、観察力が向上したことで、利用者の思いに気づくことができている。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計（総人数）
①	本人の自宅での生活環境を理解するために「以前の暮らし方」が10個以上把握できていますか？		8	4	1	13
②	本人の状況に合わせた食事や入浴、排せつ等の基礎的な介護ができていますか？	8	5	0	0	13
③	ミーティングにおいて、本人の声にならない声をチームで言語化できていますか？	2	9	2	0	13
④	本人の気持ちや体調の変化に気づいたとき、その都度共有していますか？	7	6		0	13
⑤	共有された本人の気持ちや体調の変化に即時的に支援できていますか？	4	7	2	0	13

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること
・利用者一人ひとりに合わせた食事形態や排せつ、入浴介助等を行っていけるよう、ミーティングでその都度話し合いを行い、職員に周知し実行している。 ・看護師と介護職員がそれぞれの立場でケアを行い、観察視点を共有することで異常の早期発見と予防ができています。 ・利用者の行動を観察し、毎日のルーティーンで声にならない声を言語化できている。体調の変化に気づいた時には看護師に報告し、医師に相談、即時に対応策を検討する体制を整えている。	

できていない点	200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
重度の認知症、精神疾患の利用者に対し、感情の変化での行動が読み取れない場合もあり苦慮している。	

次回までの具体的な改善計画	(200字以内)
利用者の多くは、体調の変化を自ら言葉に出して訴えることができない場合があり、職員は自らの知識を深め、観察力と判断力を研磨していく。	

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 令和2年5月31日

4. 地域での暮らしの支援

メンバー 齋藤、大友、高橋、藤枝、鈴木、佐藤（和）、齋藤（明）、田近、風間、土井、佐藤（康）伊藤、打矢

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計（総人数）
①	前回の課題について取り組みましたか？	4人	8人	1人	0人	13人

前回の改善計画	職員間で情報を共有し、利用者に必要な社会資源を探し出していく。
前回の改善計画に対する取組み結果	職員間の情報の共有は、昨年より密になっている。 一人ひとりの利用者に必要な、社会資源を積極的に活用している。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計（総人数）
①	本人のこれまでの生活スタイル・人間関係等を理解していますか？	2	10	1	0	13
②	本人と、家族・介護者や地域との関係が切れないように支援していますか？	1	9	3	0	13
③	事業所が直接接していない時間に、本人がどのように過ごしているか把握していますか？	0	9	4	0	13
④	本人の今の暮らしに必要な民生委員や地域の資源等を把握していますか？	0	9	4	0	13

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること
・送迎時や訪問時には、家族等から得る情報が多く、人間関係や行動等の情報量は増えている。 ・認知症患者の利用者の場合は、自宅での生活が継続できるよう、地域包括支援センター、民生委員、町内会長等に相談しながら、必要な社会資源を活用し、利用者の暮らしを支援している。	

できていない点	200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
訪問中心で利用されている利用者に関しての、交友関係や行動等の把握はまだまだ不十分と感じている。	

次回までの具体的な改善計画	(200字以内)
社会資源マップを活用しながら、知識を深めるよう自己啓発に努める。 利用者を取り巻く全ての環境が、生活環境となっていることから、関係性が切れないように支援していく。	

事業所自己評価・ミーティング様式	実施日	令和2年5月31日
5. 多機能性ある柔軟な支援	メンバー	齋藤、大友、高橋、藤枝、鈴木、佐藤（和）、齋藤（明）、田近、風間、土井、佐藤（康）伊藤、打矢

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よくできている	なんとかできている	あまりできていない	ほとんどできていない	合計（総人数）
①	前回の課題について取り組みましたか？	4人	9人	0人	0人	13人

前回の改善計画	<p>自宅で生活ができるよう、地域の社会資源を活用しながら、住み慣れた地域で生活ができるよう支援していく。 記録や報告・連絡・相談を徹底していく。</p>
前回の改善計画に対する取組み結果	<p>利用者の地域での生活継続を支援する為に、必要な社会資源を利用している。 記録方法の業務改善で情報共有がし易くなり、報告、連絡、相談の意識が高まっている。</p>

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よくできている	なんとかできている	あまりできていない	ほとんどできていない	合計（総人数）
①	自分たち事業所だけで支えようとせず、地域の資源を使って支援していますか？	4	8	1	0	13
②	ニーズに応じて「通い」「訪問」「宿泊」が妥当適切に提供されていますか？	6	6	1	0	13
③	日々のかかわりや記録から本人の「変化」に気づき、ミーティング等で共有することができますか？	4	9	0	0	13
④	その日・その時の本人の状態・ニーズに合わせて柔軟な支援ができていますか？	3	10	0	0	13

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること
<ul style="list-style-type: none"> 医療機関の往診、訪問歯科等で身体状況の維持・安定を図っている。訪問理・美容で清潔保持を支援している。 自宅外の清掃業者や警備会社等の活用で、安全な環境を整えている。宅配弁当等の社会資源を活用し、安心な生活を支援している。他事業所（福祉用具、訪問看護）の活用で包括的に支援している。 利用者のニーズに合わせて「通い」「訪問」「宿泊」を計画している。 利用者の体調変化を共有し（食事形態、量、おむつ種類、除圧マット選択）、職員間で意見交換ができる環境を整えている。 利用者の訴えや要望についても（食事量、通院、買い物等）報告し、ニーズに合わせ対応できている。 	

できていない点	200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
<p>在宅で生活している利用者に関しては、必要なサービスが日々変化することもあり、訪問時の気づきが大切となる。時間や訪問頻度等調整が必要な時を見落とさないようにしたいと考えている。</p>	

次回までの具体的な改善計画	(200字以内)
<p>利用者が暮らす地域の社会資源の把握と、連絡調整の構築をしていく。 利用者の日々の生活の中での係りを大切にし、迅速に対応できるよう観察力を研磨していく。 分かりやすい記録と、報告・連絡・相談を小まめに行い、職員間で共有していく。</p>	

事業所自己評価・ミーティング様式

6. 連携・協働

メンバー 齋藤、大友、高橋、藤枝、鈴木、佐藤（和）、齋藤（明）、田近、風間、土井、佐藤（康）伊藤、打矢

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計（総人数）
①	前回の課題について取り組みましたか？	4人	7人	2人	0人	13人

前回の改善計画	地域交流ホールの活用や、地域の行事の把握に努め、できるだけ多くの職員が地域の行事に参加できるよう配慮していく。
前回の改善計画に対する取組み結果	地域交流ホールにてカフェの開催を行い、職員も参加できた。地域の行事にも参加できる範囲で、利用者と一緒に参加したが、今年に入ってから新型コロナウイルス感染防止の為、全面的に中止している。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計（総人数）
①	その他のサービス機関（医療機関、訪問看護、福祉用具等の他事業所）との会議を行っていますか？	5	6	2	0	13
②	自治体や地域包括支援センターとの会議に参加していますか？	3	6	3	0	13
③	地域の各種機関・団体（自治会、町内会、婦人会、消防団等）の活動やイベントに参加していますか？	4	6	3	0	13
④	登録者以外の高齢者や子ども等の地域住民が事業所を訪れますか？	5	5	3	0	13

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること
<ul style="list-style-type: none"> 医療機関にて退院前のカンファレンスを行い、ケアマネージャーは必要時にサービス担当者会議を開催している。 自治体や地域包括支援センターとの会議の参加後は詳細を回覧して周知している。 町内会行事には理事長が参加、活動やイベントには職員が参加し、行事記録簿を作成し閲覧できる環境を整えている。地域の金融機関にて第二回目の作品展覧会を開催させていただいた。 施設の防火訓練では、地域の消防団が参加して下さり、講評にて意見をいただいた。 施設の見学希望で地域の高齢者が来所されている。敬老会行事では、地域の園児が来所され交流を図っている。 	

できていない点	200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
町内会行事の交流は、全ての利用者や職員が参加する体制が難しいため、少人数の参加となってしまう。	

次回までの具体的な改善計画	(200字以内)
参加可能人員に制限があるため、代表として参加した職員は、行事内容を朝のミーティング時に報告、全ての職員に周知していく。 会議終了後には内容報告と、職員が閲覧できる環境を整えていく。	

事業所自己評価・ミーティング様式	実施日	令和2年5月31日
7. 運営	メンバー	齋藤、大友、高橋、藤枝、鈴木、佐藤（和）、齋藤（明）、田近、風間、土井、佐藤（康）伊藤、打矢

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よくできている	なんとかできている	あまりできていない	ほとんどできていない	合計（総人数）
①	前回の課題について取り組みましたか？	3人	7人	3人	0人	13人

前回の改善計画	地域と協働した取組みに関しては、地域交流ホールでカフェの開催を行い、地域住民が自由に参加し、意見・相談ができ、地域に必要とされる拠点となるよう努力する。 避難訓練は地域と協働で取組む計画をしていく。
前回の改善計画に対する取組み結果	カフェの開催で、地域住民が自由に参加できる場として活動できた。 避難訓練では、地域の消防団が参加、水害訓練では地域住民の参加があり、協働で取組みができた。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よくできている	なんとかできている	あまりできていない	ほとんどできていない	合計（総人数）
①	事業所のあり方について、職員として意見を言うことができますか？	4	7	2	0	13
②	利用者、家族・介護者からの意見や苦情を運営に反映していますか？	5	7	1	0	13
③	地域の方からの意見や苦情を運営に反映していますか？	2	8	3	0	13
④	地域に必要とされる拠点であるために、積極的に地域と協働した取組みを行っていますか？	4	7	2	0	13

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること
<ul style="list-style-type: none"> ・介護業務の見直し等の意見を収集し、必要に応じ業務改善として検討している。 ・各役割担当の職員が、報告や意見を述べる機会を設け、必要なものは改善し準備していく等、運営に反映している。 ・送迎時間や帰宅時間について、家族からの相談や意見を法人に相談し、職員の体制等の解決策を検討し、運営に反映している。 ・利用者の意見や苦情（食事の改善等）に対しては、できることは早期に対応し解決に努めている。 ・カフェの開催実施、地域の清掃、廃品回収等に参加し、地域と協働した取組みを行っている。 	

できていない点	200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
新型コロナウイルス感染防止のため、今年1月のカフェ開催後からは地域と協働した取組みは自粛している。	

次回までの具体的な改善計画	(200字以内)
利用者・家族からの意見や苦情を受け止め、運営に反映できる体制を整える。 地域住民の意見が聞ける関係性を築き、地域と協働した取組みに参加できるよう、情報収集をしていく。	

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 令和2年5月31日

8. 質を向上するための取組み

メンバー 齋藤、大友、高橋、藤枝、鈴木、佐藤（和）、齋藤（明）、田近、風間、土井、佐藤（康）伊藤、打矢

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計（総人数）
①	前回の課題について取り組みましたか？	5人	6人	2人	0人	13人

前回の改善計画
月に一回の勉強会は今後も継続し、統一した介護を心がけていく。 可能な限り職員一人ひとりの外部研修を計画していく。 外部講師として専門分野の勉強会を計画していく。
前回の改善計画に対する取組み結果
感染症の勉強会として、外部からの講師を招き、職員の意識向上に繋がった。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計（総人数）
①	研修（職場内・職場外）を実施・参加していますか	7	5	1	0	13
②	資格取得やスキルアップのための研修に参加できていますか	4	8	1	0	13
③	地域連絡会に参加していますか	3	5	5	0	13
④	リスクマネジメントに取り組んでいますか	7	3	3	0	13

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること
	<ul style="list-style-type: none">定期的に勉強会を開催し、職員全員が参加できる体制を整えている。知識の再確認と統一した介護、レベルの差をなくすように努めている。地域連絡会に参加後は、内容を職員間に周知している。地域包括支援センターの地域生活コーディネーターの指導・助言をいただきながら、カフェの開催を行っている。安全対策委員会ではヒヤリハット報告書の事例を用いて、リスクマネジメントに取り組んでいる。

できていない点	200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
	職員のスキルアップのための介護技術向上に向けての勉強会が少なかったため、今後計画していきたい。

次回までの具体的な改善計画	(200字以内)
	資格取得やスキルアップのための研修に参加する等、自己啓発に努めていく。

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 令和2年5月31日

9. 人権・プライバシー

メンバー 齋藤、大友、高橋、藤枝、鈴木、佐藤（和）、齋藤（明）、田近、風間、土井、佐藤（康）伊藤、打矢

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計（総人数）
①	前回の課題について取り組みましたか？	4人	9人	0人	0人	13人

前回の改善計画
成年後見制度については、勉強会を計画し知る機会を設ける。 職員間での会話に気をつける。 尊厳を守り、敬意を持った話しかけを心がける。
前回の改善計画に対する取組み結果
言葉使いに気をつけ、尊厳を守り、敬意を持った会話に取り組んでいる。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計（総人数）
①	身体拘束をしていない	10	3	0	0	13
②	虐待は行われていない	11	2	0	0	13
③	プライバシーが守られている	5	8	0	0	13
④	必要な方に成年後見制度を活用している	4	4	5	0	13
⑤	適正な個人情報の管理ができています	6	7	0	0	13

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること
	・身体拘束、虐待は勉強会で定期的に周知し、職員間で確認しているため保たれている。 ・プライバシーも同様に、ミーティングや文章等で、コンプライアンスについて指導できている。 ・現在、独居の利用者が成年後見制度の手続きをしている。

できていない点	200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
	虐待についてはグレーゾーンを理解する。 個人情報の取扱い管理の場所や、職員間の声量に気をつける。

次回までの具体的な改善計画	(200字以内)
	法令遵守については今後も定期的に周知していく。 重度の認知症介護が、職員のストレスとならないように、個別カンファレンスを緊急または定期的を開催し、問題解決に取り組んでいく。